

1. 科目名 (単位数)	ケアマネジメント論 (2単位)		3. 科目番号	SSMP3321 SCMP3321
2. 授業担当教員	櫻井 恵美			
4. 授業形態	講義及び演習	5. 開講学期	秋期	
6. 履修条件・他科目との関係	「ケアマネジメント演習」を合わせて履修することが望ましい。			
7. 講義概要	ケアマネジメントは社会福祉援助技術の1手法として、わが国の社会福祉の現場で幅広く活用されている。特に、介護保険制度や自立支援法の中で位置づけられている。本講義では、ケアマネジメントの概要を理解し、実際の活用に必要な知識を学べるように講義を進めていく。			
8. 学習目標	<ol style="list-style-type: none"> 1) ケアマネジメントの概要を理解し、説明できる。 2) ケアマネジメントの活用について理解し、説明できる。 3) ケアマネジメントの機能について理解し、説明できる。 4) 対象別ケアマネジメントの実際について理解し、説明できる。 5) 在宅・施設におけるケアマネジメントについて理解し、説明できる。 			
9. アサインメント (宿題) 及びレポート課題	<ol style="list-style-type: none"> 1) ケアマネジメントの展開過程における社会福祉士等の専門職の役割についてレポートにまとめ、第6回の授業で提出する。 2) 高齢者が、居宅サービスから施設サービスへ円滑に移行できるためのケアマネジメントの視点についてまとめ、第14回の授業で提出する。(指定用紙を配布します) 			
10. 教科書・参考書・教材	<p>【教科書】 太田貞司、國光登志子『対人援助職を目指す人のケアマネジメント Learning10』(株)みらい、2007。 その他、授業中にプリントを配布する。</p> <p>【参考書】 ・一般社団法人日本ケアマネジメント学会認定ケアマネジャーの会編集『ケアマネジメントのエッセンス～利用者の思いが輝く援助技術～』中央法規、2017。 ・東美奈子・大久保薫・島村聡著『障がい者ケアマネジメントの基本』中央法規出版、2015。</p>			
11. 成績評価の規準と評定の方法	<p>○成績評価の規準</p> <ol style="list-style-type: none"> 1) ケアマネジメントの実際を理解し、説明できたか。 2) ケアマネジメントの過程を実践し、実践現場で行えたか。 3) 事例検討・ロールプレイ等を通じて、様々な分野におけるケアマネジメントについて理解ができたか。 <p>○評定の方法 授業への積極性・発表 50% レポート提出 50%</p>			
12. 受講生へのメッセージ	<ul style="list-style-type: none"> ・講義内容の事前確認と事前学習、授業後の振り返りをする。 ・授業内容の理解度を確保する小テストを3回行います。テストの結果は、授業への積極性として評定に反映します。 ・やむを得ず遅刻・早退・欠席をする際は、必ずその理由を申し出ること。また、プリントや授業内容について確認しておくこと。 ・提出物は評定に反映されるので、決められた期限内に必ず提出すること。 ・携帯電話等授業中に必要のないものを机上等に置かないこと。他者の学習の迷惑となる行為は慎むこと。 			
13. オフィスアワー	第1回の講義で説明します。			
14. 授業展開及び授業内容				
講義日程	授業内容	学習課題		
第1回	授業ガイダンス ケアマネジメントとは 定義・構成要素	事前学習	シラバスをよく読んでおく。	
		事後学習	ケアマネジメントの意義を整理する。	
第2回	ケアマネジメントの歴史	事前学習	テキストP.12～17を読んでおく。	
		事後学習	ケアマネジメントの誕生の歴史を整理する。	
第3回	ケアマネジメントの目的と機能	事前学習	テキストP.12～23を読んでおく。	
		事後学習	ケアマネジメントの目的と、社会福祉実践におけるケアマネジメント活用の効果について整理する。	
第4回	ケアマネジメントの視点	事前学習	テキストP.36～45を読んでおく。	
		事後学習	ケアマネジメントの視点について整理する。 第1～4回までの授業の要点を整理しておく。	
第5回	ケアマネジメントを担う機関と専門職 小テスト①	事前学習	テキストP.32～35、46～63を読んでおく。	
		事後学習	ケアマネジメントの展開過程における社会福祉士等の専門職の役割についてレポートにまとめ、次回の授業で提出する。 *レポート課題1)	
第6回	ケアマネジメントの展開① 情報収集、アセスメント(情報の解釈、分析)	事前学習	テキストP.66～75の「ケアマネジメントの展開過程」、「ニーズの把握と課題分析」をよく読んでおく。	
		事後学習	情報収集の方法とポイントについて整理する。	

第7回	ケアマネジメントの展開② アセスメント（課題抽出）	事前学習	テキスト P. 76～85 の「アセスメントの方法」を読み、アセスメントに必要な知識について整理しておく。
		事後学習	アセスメントの視点、ディマンズとニーズの捉え方について整理しておく。
第8回	ケアマネジメントの展開③ カンファレンス、記録と報告 *グループカンファレンスの実際 小テスト②	事前学習	テキスト P. 86～93 の「ケアプランの作成」「カンファレンスの開催」を読んでおく。対人援助専門職として求められる記録・報告について確認し、留意点を整理しておく。
		事後学習	カンファレンスの利点を整理しておく。
第9回	ケアマネジメントにおける 社会資源の枠組み	事前学習	テキスト P. 24～31 の「ケアマネジメントにおける社会資源の活用」「ケアマネジメントの利用者」を読んでおく。
		事後学習	ケアマネジメントにおける社会資源の活用について整理する。
第10回	ケアマネジメントの展開④ プランニング	事前学習	ケアマネジメントの展開におけるプランニングの視点について確認しておく。
		事後学習	ケアマネジメントの展開におけるプランニングの留意点について整理する。
第11回	ケアマネジメントの展開⑤ ケアの実施とモニタリング	事前学習	テキスト p. 46～53 の「介護保険におけるケアマネジメント」を読んでおく。モニタリングについて調べておく。
		事後学習	モニタリングの意義・目的を整理する。
第12回	介護保険制度とケアマネジメント① 施設におけるケアマネジメントの 過程とケアプラン 小テスト③	事前学習	介護保険制度の施設サービスの種類について確認しておく。
		事後学習	ケアプラン立案時におけるケアマネジメント従事者の役割について整理する。
第13回	介護保険制度とケアマネジメント② 社会福祉施設におけるケアマネジメントとケアプラン	事前学習	介護保険制度の居宅サービスの種類について確認しておく。
		事後学習	第12回の授業内容をも踏まえ、施設ケアプランと居宅ケアプランの関係、共通点・相違点、利用者の生活ニーズの違いについてまとめ、次回の授業で提出する。 *レポート課題2)
第14回	障害者自立支援法とケアマネジメント① 身体障害者におけるケアマネジメントとケアプラン	事前学習	テキスト P. 54～59 の「障害者におけるケアマネジメント」を読んでおく。身体障害について確認しておく。
		事後学習	身体障害者の支援におけるケアマネジメントの意義について整理する。
第15回	障害者自立支援法とケアマネジメント② 精神障害者におけるケアマネジメントとケアプラン	事前学習	テキスト P. 54～59 の「障害者におけるケアマネジメント」を読んでおく。精神障害について確認しておく。
		事後学習	精神障害者の支援におけるケアマネジメントの意義について整理する。

期末試験